

みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光

豆まき集会

2日（金）豆まきが行われました。豆まきは、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払うものです。年男・年女の5年生が、代表して豆をまきました。豆をまく方も、豆を受ける方も笑顔いっぱい！とても楽しい伝統行事です。

正月の初詣や秋のお月見などの伝統行事は、季節の移ろいや自然の美しさに気付かせ、人々の心を豊かにするものです。こうした伝統行事が全く無くなったら、きっと味気なく一年間が過ぎ去ってしまうことでしょう。我々大人が、伝統行事の意義や楽しみを子どもたちにしっかり伝え、豊かな時間を過ごせるようにできればと思います。

感謝の気持ちを込めて

理科の授業補助を主にお手伝いいただいた小池先生の任期が、1月いっぱい満了となりました。先生には、いつも明るく丁寧に子どもたちに接していただきました。子どもたちの様子をとりえ、積極的に関わっていただいたおかげで、安全に、分かりやすく学習を進めることができました。そんな小池先生に、理科でお世話になった3年生から6年生全員から、感謝の手紙のプレゼントがありました。



子どもたちから信頼される小池先生の人柄、感謝の気持ちを忘れない子どもたち、感謝の気持ちを表現することを導いた教師に、有り難い気持ちになりました。

クラブ活動見学

1日(木)来年度からクラブ活動に加わる3年生が見学をしました。興味津々で、二つのクラブを見ていました。新たな活動への期待が、さらに高まったことでしょう。



【3年生のクラブ体験】



【1年間の活動の振り返り】

8日(木)はクラブ活動の最終日でした。6年生は卒業に向け、様々な活動のリーダーを5年生に引き継いでいます。さみしさもあるでしょうが、最後まで下級生のお手本となってほしいと思います。後を引き継ぐ5年生は、学校の「顔」となる準備期間が始まっています。

学力はガソリン

14日(水)、15日(木)の二日間に分け、全学年で学力テストを実施しました。これまでに学びの積み上げの定着を確認し、結果を踏まえ、さらに力を付けていくことがねらいです。

学力は車のガソリンのようなものです。ガソリンが貯まれば貯まるほど、遠くまで、様々な場所まで辿り着くことができます。つまり、学力が付くほど将来の選択肢が広がっていくということです。子どもたちに、学ぶ意義をしっかりと伝えていくことが、やる気に繋がります。

子どもたちは可能性に満ちた車です。子どものやる気、教師の指導、保護者の協力で、たくさんガソリンを貯めていければと思います。



新入生保護者説明会

7日(水)に保護者説明会が行われました。新年度の足音が聞こえてきています。今年度の保護者の皆さま同様、新たに加わる保護者様にも、ご自分のお子さんはもちろん、全ての子どもたちのために理解と協力を得て、素晴らしい新殿小学校にしていきたいと思っています。



この日は、説明会と併せて今年度3回目となる低学年とこども園との交流を行いました。

今の1年生は、来年度同じ教室で、学ぶこととなります。2年生のお兄さん・お姉さんとして、新殿小学校に入学してくる新1年生が毎日楽しく過ごせるよう、力を貸してほしいと思います。

第3回学校運営協議会



9日(金)第3回の学校運営協議会が本校で行われました。当日は、校長より今年度の学校運営に関する報告と次年度の「教育目標及び学校経営基本方針」「教育課程の編成に関する基本方針」等について説明を行い、協議の上ご承認を頂きました。来年度も学校運営協議会委員の皆さまと力を併せ、子どもたちのために尽力して参ります。